夕刊
磐城新聞
一月十三日
定價一ヶ月金五拾錢（郵税拾五錢）
廣告料金　一段一行金壱圓　二段一行金九拾錢　三段一行金六拾錢　同一字詰一行金拾錢
編輯兼印刷人　磐城郡平町字田町　木村
發行人　磐城郡平町字田町十六番地　木村
發行所　磐城新聞社
發行所　磐城郡平町字田町十六番地　電話五八四番
（日曜祭日翌日休刊）

滿蒙問題に就て

郷土出身一將校（寄）

（八）

然らばこんな狀態にあり乍ら何故日本は堂々と正義に從て條約の履行を支那に向て强要しなかつたであらうか、支那二百二十萬の軍隊を恐れて居た譯でもあるまい、東と北とに控える米國とソ聯邦に氣兼をしてゐた譯でもあるまい。

其處には色々な原因、理由もあつたであらう。が米等、而して我の滿洲政策は國何者ぞ日露戰爭以降我國が滿洲に勢力を得る樣になつてからは何でも彼でも事毎に難癖をつける樣になりくだらず、恐らく今日迄に我に好意を有つた行爲は何一つ有りはしない。殊には倫敦會議に於て我の主張を容れずして遂に大讓步を容さしめ條約に調印せしめ、而して彼は我全權に脫帽して敬意を表すと云ふたことは誰でもまだ忘れはすまい。

一体米國何が恐いか歐洲大戰の旗色が判つてから漸く參戰して三千五百哩の太平洋を超えて、而も何等敵の妨害を受くることなく二百萬の兵力を歐洲戰場に送るに一ヶ年を要したではないか、四千五百哩の太平洋を超えて精鋭世界無比の我海軍の妨害を受けつつ今日日本に攻めて來たとてどれ丈けのことが出來るか恐らく賢明なる米國はそんな愚は敢て爲まい。

然し華府條約の切れる五年後になつて我海軍主力艦の大部が老朽となる頃になつたら其時こそ何を言出すか判らない、又『ソ』聯邦とて今日彼の產業五年計畫に成功を認め大に力を用ひて居る處から見れば翌年（昭和八年十二月）末其完成の暁には亦どんな事をするまい、東と北とに控える米國とソ聯邦に氣兼をしてゐた譯でもあるまい。

又彼等が例令何を爲そうと我は正當なる權利を行使するに何も憚る必要はない。故に今回の時機が滿蒙問題解決の爲絶好の潮時である。一致協力以て問題の解決に努力すべき秋である。

此の機に於て完全なる解決を得ざれば憂を百年の後に殘すものであることを忘れてはならぬ。（終り）

時代管語

○熱心なる志願は事業の先驅なり…（ヒルス）

自分は如何なる業に適したるか、何れの業に趣味を有するかとの事を熟考して自分は之を得意とし趣味を有して居るから之を以て成功せんと確固たる決心をなし目的を立て其の目的に向つて進まんとするが卽ち立志である……

おそ秋

（童謠詩）

原田小太郎

かやぶき
青い苔。

たれが
蒔たか
屋根の草。

傾斜つた
屋根ぐし
明るい日
のびた草
風が
ゆすつてく。

山から兒さんが
とつて來た
栗鼠もそろそろ
衣更

鍬を洗つて
冷えました
底に澄んでる
鮒の影

のこり鬱い
春戸の柿
ず—とたかくに
熟れてゐる。

田舍屋

東京　大川赤夢

屋根は

社會の今日

○

羽衣の松はたゞの松一
目見て三保の松原歸り
けるかも　犬丸秀穗

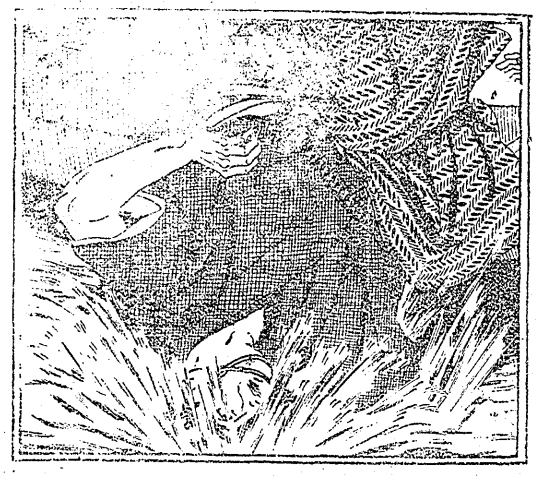
講談

俠艷　女長兵衛

東京　斯波南要（魚崎潮畫）

（一〇七）

斯うなつては女長兵衛も最う默つて居られません。長『アイヤお武家、如何に町人なりと云へ、罪なきものを殺すとは無法千萬、何故左樣なことをなきるか、お止まりなさい』右『默れ汝差をも同じく素町人、武士に向長『ヤツ……』と云ふとドつて差圖がましい、邪魔だブン……何處をどう持つてんな奴は武士の風上に置かに依つて其の邪魔を拂ふのだ、河へ打込んだが夫れがどうした、此の上にも邪魔になる奴は片ッ端から水葬だぞ、貴樣も水を呑みたいか』長『扨々武士に似合ぬ奇ッ怪の一言、邪魔なものを河へ投げ込むとなら無法な言掛りをする奴を成敗するが一の手、お相手に敢うどうするこども成らなる前に先づ打込む奴がある』騎虎の勢ひで、長兵衛もカットせずには居られなかつた、此の一條は當に淺有樣は此の長兵衛に何か含の先生で體に際きが無い筈



一ット留五郎の二の腕の邊を一ッ打つた留『ア痛ッ』脇差をホロリ取落とす途端に長『ヤツ……』と云ふとドブン……何處をどう持つてんな奴は武士の風上に置かず投げたか、全く見物の眼にも止まらぬ早業、二の腕を打たれて刀を取落とした。其刀がまだ板子の上へ落切らないうちに最うドブンと云つて留五郎の野郎河の中へ打込まれて居る、此體をみて流石の左京右京も酒の酔ひが少し醒めた、併し敢うどうするこども成らず、右『己れ最う勘辨は成らぬぞ、覺悟をしろッ』と一刀を引拔く長『敢然かゝのッと斬撃を蹴る、右京薙刀かつた、此の一條は當に淺有樣は此の長兵衛に何か含の先生で體に際きが無い筈てゐた、茲で始めて左京右京なることを考へ出し、つゞみの師匠望月の娘の一條だが、醉つたと云ふものは仕方がありません、全く己れを忘れる程喰らひ醉つて居りましたから、足取りが定まりません、ヒョロ〳〵し船の動搖と共に右京倒れる途端に甘く船べりで胴を打ち頭が重いからズル〳〵〳〵大川の流れへ吸込まれて終つた、乘合一同は手を打つてドッと長兵衛を賞める長『船頭〳〵』船『ヘエ〳〵、誠にどうも親分に御迷惑を掛けまして』長『斯う云ふことが出來たのは、お前方に氣の毒だつた、此ふねは町奉行の御支配か、又は八洲の役人の御支配に成つて居るか』船『是れは町方の御支配でございます！』長『町方支配であつて見ると、此の儘向ふ河岸へ着けて貰ふ譯には成らない此の次第を町役人に屆けなくてはならぬ、ダガ斯う多くの乘合を皆係り合だと言つて、町方の調べを受けさせることは氣の毒のことだ乘合の人を向ふへ渡し直に引返して貰はふかな』。

拈華微笑

從炭礦は大主小從とある

◇

高くなつた生家の闘に恐皆低くなつちやつた拐帶青年の頭

◇

因果は廻る小車の筆法で惡運轉手捕はる

◇

ご馳走はお手のものでコック會の新年宴會

○……○

活動見物人の傾向。町は小主大

ラヂオ

…十四日〔木曜〕…

仙臺JOHK

△前七、〇〇A　ラヂオ體操
△九、〇〇A　氣象通報
△九、一〇　料理献立（炒肉片…豚肉野菜の甘煮）四ッ倉龍男
△一〇、三〇A　家庭講座（謠の道しるべ）解說…池內信嘉、實演…各派家元
△正午A　時報
△後〇、〇五A　俚謠　一、新豪傑節外　松下くめ　二、柏崎甚句外五　長谷川太早
△〇、四〇A　ニュース　氣象通報　告知事項
△二、〇〇A　時事講座（在滿同胞に代りて希望と感謝）上田統
△三、四〇A　氣象通報
△四、〇〇A　ニュース
△四、〇〇A　角力中繼（大角力春場所…初日）國技館より中繼
△五、四五　今晩の番組豫告
△六、〇〇A（子供の時間）獨唱　一、山內和代　二、藤原欣子　三、四、藤原欣子　山內和代
△六、三〇A　英語講座（中等科）梅谷興一
△七、〇〇A　ニュース　氣象通報　告知事項　番組豫告
△七、三〇A　放送舞臺劇（增補忠臣藏…本藏下屋敷の場）中村吉右衛門外
△八、四五A　歌澤（はつね…春は賑ふ）唄…歌澤相模
△九、〇〇A　ヴアイオリン獨奏アレキサンダーモギレフスキー
△九、四〇A　時報　ニュース　氣象通報　番組豫告
積雪量

貸切ノ御用命ハ
イツデモ眞先ニ（松崎ニ）
三九二タクシーへ
（デンワ、ミクニ）

恭賀新年
四倉行乘合組合
電話新設御披露
電話五九四番

專門
內科ハ何デモ診療致シマス
呼吸器病バカリデハアリマセン
牛町南町六五（電話一八一番）
川井內科診療所
醫學士　川井重之
女醫　川井安子

一般內科

◎石炭經濟ノ理想的ストーブ
ソレハ石炭商ノ立場ヨリ多年研究試驗ノ結果
フクロクストーブニ優ルモノナシ
◎ストーブ御買入ノ際ハ是非御相談下サイ
カタログ持參御說明申シ上マス
電話一二三七番
阿部石炭商店

內科、小兒科
外科一般、婦人科
外科、梅毒、淋疾
皮膚病
平町田町本通
市原醫院
（入院隨意）電話一一四番
市原卯太郎
市原陸郎
市原三三男

生花教授
池ノ坊流　生花を懇切丁寧に御教授いたします、お遊びがてら御出で下さい。
平町四丁目和泉屋旅館
須藤まつの

夜診
胃腸
極毒
內科
十二指腸虫病
專門
淋病
皮膚病
婦人病
專門
內科部　外科部
松村性胃腸病科醫院
（平南町電話一〇七番）
診療間

營業所開設
倍舊の御引立相仰ぎ度奉懇願候
平町二丁目一一
白馬の雪營業所
辰の口本家　松本德一
電話（五四六二八五）營業所本店
芳醇銘酒
白馬の雪
ハクバノユキ

淋藥界の最高權威
（知名新聞推奬）
東京朝日、東京日日、富士、大阪
絕對責任藥（一日內服効ナキ時ハ殘藥引替ニ全部卽時返金ス。）
岩里別府淋
藥價（急性用金參圓、惡性用金五圓）
世界の名湯別府溫泉で名高い。岩里家の家傳秘藥は男女血ウミ、コシケ、淋病、消渴に奇績的効果ありドンナ頑固な淋病でも短時日に根治が出來且つ再發する事絕對になく注射や他藥で治らぬ諸賢は最後の藥として迷はず名藥別府淋藥の御服用により幸福を得られん事を希ふ。

無効藥價返金
一號十一日分金參圓　二號十一日分金貳圓　三號廿一日分金五圓
天下の名湯別府溫泉岩里家の家傳秘藥に花柳病學の權威獨逸クロベル博士專門博士下山大家の方劑を加味し臨床實驗多年研究の結果完成せる理想的官許製劑完全なる諸毒內掃し
高貴藥　家傳胃腸妙散　藥價（六日分金參十錢　十三日分金六十錢）
浦上家相傳、秘藥に和漢高貴藥配劑せる絕對的胃腸妙藥なり
製藥發賣元　岩里天然堂（別府市中濱町）
製藥發賣元　小林正効堂（橫濱磯子區磯子町）
特約一手販賣　渡邊いと（平町三丁目舊郵便局裏）
岩里別府梅毒丸

ハシモトヤの毛糸
編物講習會
毎日階上で編物と手藝の講習會を催して居ます。どうぞ御遊びに御出で下さい。カギ編。棒編。文化器編。何でも御自由に御教へ致します
會費は一日十錢
田町　ハシモトヤ糸店

ガス入電球ノ値下ゲニ
次グ又値下ゲ
十燭以下十二錢…五十燭マデ十八錢
御電話ガアレバ屆ケマス。
平三　大谷時計病院
眼鏡科
電話十九番

本社の慰問に對する謝狀一束

滿洲からこの一戰に粉骨碎心 斷じて本領を發揮する

錦州出動直前の覺悟を語る

四倉町出身　新妻信治君

郷里磐城新聞社御惠贈を賜り感謝致し居り候。只々感謝に堪へず益々自己の職責に邁進して御報恩を致し度自覺致し居り候、就きましても本日牛莊に出動致し候處突然

◇匪賊約一千名　襲撃來たり市街と有り突然の事の爲に野砲にて砲撃する困難候、就きましては本日なつの爲に苦戰に陷り猛射を浴せかけられ候、直に我が歩兵の○○聯隊一大隊及我が野砲一ヶ中隊の應援を求め大激戰の結果撃退致候。尚何かの間違には御座いませ此の激戰の結果我が野砲戰死者二名に御座候。尚草野村出身鈴木高保上等兵には死者二名に御座候。尚草野村出身鈴木高保上等兵には

◇右手貫通銃創　相成りれど直に衛戍病院に入院致候、二十四日牛莊を引揚げ直に禮仕り候。

◇出動準備中の　爲め失座いますれば

◇何卒御安心下　され度

◇何卒御安心下　されば必死に粉骨努力仕るべく郷里を恥かしめざる覺悟に御座候。

◇臨時常設館大人七二、九四九　小人二五、八五四　△假設館大人一、二、二六三　小人一二、四一七

◇臨時常設館大人一五六、八五一　小人二五〇、〇一六　△常設館大人一五六、八五一　小人二五〇、〇一六　△臨時常設館大人七二、九四九　小人二五、八五四　△假設館大人一、二、二六三　小人一二、四一七

「行動を誓ふ」る 暴戾を痛憤する

平町出身　片山八郎君

ざ　ぢ

城新聞日々御送附　貴社發行の磐城新聞日々御送附した、頻々として起る排日侮日　行爲に對し

て吾等はひそかに憂ひて居りましたが遂に滿洲事件の發生を見るに至りました。吾々が軍人として使命を帶び第一線に立つて困苦を忍び缺乏に堪へ一身顧みずこの仕事を果たす事は吾等軍人の務めでありますそれに

事件以來　皆々様の熱誠なる御後援に對しては實に感謝の辭無きに苦しむものであります、來るべき戰闘にも皆様に恥ざる行動を御誓ひ致します、先は御禮

郡出身兵皆元氣 勇躍の出動途上通信

三坂村出身　田子忠治君

御多忙の折柄度々小生等の爲め御懷かしき新聞紙を御送り下され厚く御禮申上ます。其後奉天に歸營致し毎日整備や銃劍術などで愉快に勤め

——今後の戰を樂しみにして待つて居りました處來る十二月二十二日我が聯隊の藤井少佐殿の率ゆる二大隊は午後十二時線に向ひました、其後自分同郡出征者も皆元氣にて戰に兵營を出發致しましたが同郡出征者は皆元氣で身命を賭すも　全力を盡す覺悟で戰線に向ひました自分は何等變りなく元氣にて出發しましたから何卒御休神下さい、今後の戰にも無事でありましたら御便り致しますが目下出發途中で走り書にて御禮旁々御知せ致します。

勿來町出身 山岸久輔君

——毎度發行の新聞御惠送假設館なるものを使用し何れも相當の觀覽者を吸收して居るが昨年中の入場者數は不況の折柄なるに拘らず尚好況當時と大差なく

△常設館大人一五六、八五一　小人二五〇、〇一六　△臨時常設館大人七二、九四九　小人二五、八五四　△假設館大人一、二、二六三　小人一二、四一七

南裏道路起工延期

嚴寒中の工程關係から

けふ縣當局へ申請

平町十五町目地内南町裏道路改修工事は工費二千圓縣補助五百六十七圓で六年度事業として着工する筈であつたが家屋の移轉等に時日かの

「授業料が出來ぬ」

半數以上の滯納者に

町役場で督促狀を發す

景氣が幾分好轉したとは云へ依然鉛色の重苦しい空氣が拭れず可憐な兒童の授業料滯納が最近益々多くなり平町でも百九十名の内百八名と云ふ殆ど大半が最高四ケ月分を滯納し之の金額二百八十九圓餘に上つて居るので平町役場では今十三日

△年增服飾　京都市下京區高辻通り伊之助妻南部しも(五三)は廿七日午前九時頃アダリン三十錠を嚥下し自殺を企てたが生命は取止めるらしい原因は亭主が浮氣者なるを悲觀した爲らしい

△エロ踏倒　神戸京町八〇朝日海上火災保險京町支部主任川原三之(三三)は神戸の保險會社重役だと去る八月十一日岐阜縣揖斐郡養基村脛水旅館宇佐支作方で遊興費三十圓を踏倒し藝妓ぼんた外二名に色つぽい危害を加へて逃走してゐたが此程揖斐警に逮捕された

△痴話殺傷　佐賀市材木町一丁目五光岡愛吉の長女子キミ(二四)が内縁の夫酒井松雄(二〇)から西洋剃刀を以て左頸部左乳上下に廿數ヶ所を掻つ切られて即死した、加害者は直ちに佐賀署に自首して出たが原因はキミに咱嗤が昂じての兇行だと

△心中未遂　横濱市中區磯子町會社員齋藤儀一(三二)神奈川縣高座郡藤澤町辻堂カフエーッチ方女給高井清子(二九)は心中の目的で家出中の一時に徘徊中を其筋に救はれた

△鮮人輪姦　千葉縣生れ吉村敏子(一八)は單身郷里から兵庫縣加古川方面へ就職の保險會社重役だと去る八月十一日岐阜縣揖斐郡養基村脛水旅館宇佐支作方で遊興費三十圓を踏倒し藝妓ぼんた外二名に色つぽい危害を加へて逃走してゐたが此程揖斐警に逮捕された

△痴話殺傷　佐賀市材木町一丁目五光岡愛吉の長女子キミ(二四)が内縁の夫酒井松雄(二〇)から西洋剃刀を以て左頸部左乳上下に廿數ヶ所を掻つ切られて即死した、加害者は直ちに佐賀署に自首して出たが原因はキミに咱嗤が昂じての兇行だと

△心中未遂　横濱市中區磯子町會社員齋藤儀一(三二)神奈川縣高座郡藤澤町辻堂カフエーッチ方女給高井清子(二九)は心中の目的で家出中の一時に徘徊中を其筋に救はれた

△年增服飾　京都市下京區高辻通り伊之助妻南部しも(五三)は廿七日午前九時頃アダリン三十錠を嚥下し自殺を企てたが生命は取止めるらしい原因は亭主が浮氣者なるを悲觀した爲らしい

各地情痴　ユニース

保護會費も

同樣思はしくない

中第一小學校では保護者會費の納附が思はしくないので毎月、日を定め四回に亘つて徵收し尚は繼續滯納し

今更途方にくれて 其筋へ悔悟の陳述

拐帶の假裝中學生

永戸村大字渡戸光明二男草野正美(一八)—假名—は昨年十一月中東白川郡宮本村木炭商綠川馬之進方に雇はれ中主人の現金五十餘圓入墓口と自轉車一輛を盜取して逃走石川町で同中學生の正服正帽を買ひ込み中學生に成り澄し巧に其筋の目を逃れて上京したが所持金を費消して途方にくれ二日歸い郷したものの既に自分の惡評判が村人の間に傳へられ一齊に亘つて行はれる狂犬

面妖なこの温さ

舊正月にあるまじき氣温と

山間部農村に不吉な豫想

疫弊[illegible]極の郡下農村では厩日來は戸外ですら四十度を報の如く舊正月前の米價奔上下し未だ降雪も無い有樣勝から僅に一縷の光明を見に此の分では或は水稻の發育に肝腎な六、七月頃に入合計五十三萬三百五十名の

延五十二萬人に上る 常設館のお客

町場は小兒他は大人が主

平署管内昨年中の統計

平署管内には五ヶ所の活動常設館ある外劇場を利用す前記數字中常設館と臨時常設館に於ける大小人の入場割合が全然反比例の奇現象を呈してゐるが右は常設館所在の市街地に於ける映畫は日曜、祭日等に於て大人の娯樂以上小學生其他兒童から歡び迎へられてゐるに反し臨時常設に在つては鑛業地帶に於て娯樂を求むる勞働者を主客とするか從業員の慰安を目的とする催しが多く當に大人を中心に行はるゝ場合が多い結果と觀て大差ない

磐中音樂會

今學期中に開催

磐中では昨年四月より一學年に音樂を教授して來たが遂年三年に及ぼす筈で目下四、五年生よりなる部員三十名も共に練習中で今學期中に音樂會を開催すべく希望部員にヴアイオリンの教退居、家事都合上に依る退授を開始したが同校創立來學數及入學兒童左記の如く最初の事として各方面の注意を引いてゐる

四月一九、五月九、六月四、七月七、八月七、九月一二、十月七、十一月五、十二月六、計六六名

入學兒童四五名、高等科退學一三名、入學五名

浮浪の惡運轉手

—姥櫻の骨を甜る

福島署に檢擧され餘罪自白

湯本町料理店長岡いね方抱酌婦本田とよ(三四)は舊臘中住所不定宮城縣遠田郡小牛田町生れ自動車運轉手鎌田喜代太郎(三二)の爲に言葉巧に誘拐され田村郡小野新町某旅館の女中に住み込んだ上更におびき出され僅が二十圓の前借で信夫郡瀬上町料踏みの餘罪なども自白し

腹背に自動車 通行中の漁夫

挾まれて生命危篤

豐間村大字薄磯漁夫山口吉五郎(四五)は一昨十一日午前五時頃同村回春園前を通行中前後から疾走して來た同村丸三自動車と平町某自動車との間に挾まり背部其他瀕死の重傷を負ひ目下平中署管内の常犬は現在六百五十頭あるが無鑑札で法規上野犬の取扱をすべきものが此の三四倍にも達し取締上少からず支障を來して居たが二十日から十日間縣下一齊に亘つて行はれる狂犬

ルンペンに適業あり

廿日から一四二十錢で

其筋が野犬買ひ上げ

平署管内の常犬は現在六百五十頭あるが無鑑札で法規上野犬の取扱をすべきもの傳に努める一方一四二十錢が此の三四倍にも達し取締で野犬を買上げ徹底的に撲滅を計る事となつた

一月中完成

八幡小路地内

上水道工事

八幡小路地内の上水道工事は目下平均三十五名の勞働者を使用してコンクリート工事中であるが好晴が續くので從來寒氣の爲容易でなかつた工事が著しく進行し二月中に完成する見込だと

第一小學兒童動態

平第一小學校の昨年四月以降十二月迄の轉居、本籍地村長井炭燒柴崎政三郎方に潜伏して居たが改悟の念に堪へず昨十二日午後十時半頃悄然と平署に自首して出で家へだけは知らさないで下さいと涙にくれてゐた

艶罪黑白

◇湯本のおもちやかおもちやの湯本かとまで唄いて三味線持つはれた湯本町の名妓おもちやそ手にタドンを丸め、五錢十錢の後の消息◇流　炭の註文にも自

○……○

◇名妓美談、昭和の紳屋高尾ならぬ炭屋にもちやの一節先はこれにて……。

○……○

金輸出再禁止と 三井の大奉仕

金輸出再禁止に伴ひ商品市價は大暴騰を來す事と存じます。弊店にては幸ひに安價品豊富に仕入れ置きましたから平素の御愛顧に報ゆる爲此際値上げ致さざるは勿論在庫品は一層お勉め致す覺悟に御座ひますから年末年始の御用は何卒三井へ御用命の程偏にに願申上げます。

三井呉服店

外科　内臓外科　醫學士　整形外科　松永憲一　外科一般　産科・婦人科　院長　木村寅次郎　平新川町十九　木村病院　電話一六四番

耳、鼻、咽喉科　氣管食道科　專門　平町南町（電一〇七番）　大和田醫院　大和田郡司　（自炊の便あり）

第一回凶作地救濟義捐金募集の

平町慶弔錄

△出生

一丁目七東京府多摩郡大久保町西大久保二二九大和田由衛長女淑子

研町四東京市淺草區北清島町七八橋本利二女愛久子

△黑白

諸判定應需　東京市本郷區湯島四丁目五番地　高島易斷總本部　神誠館

△一白の人　物事期待に外れ易し焦らず進むが安全の日△二黑の人　些細の事柄も大事と成り易し口舌爭論注意△三碧の人　希望のみ大なる時は其痛手も深酷なるべし△四綠の人　相談事には兎角口舌の起り易き日注意肝要△五黃の人　勇氣に驅られて失策を招く可らず溫順なれ△六白の人　計畫を立つるも實行力なきは止むに如かず△七赤の人　意外の福利を獲得すべき旺盛の日奮闘大吉△八白の人　平順なる氣運を迎るべし急功を望むは失敗△九紫の人　諸事都合善く進展する吉日起業開店に良好

舊木曜　十二月　甲戌　赤口　七日　牧角宿　一月十四日